

○ 女性農業委員による耕作放棄地の「花いっぱい活動」 (静岡県藤枝市農業委員会)

1. 農業委員会の概要

- 農業委員: 17名(うち女性2名)
- 農地利用最適化推進委員: 14名(うち女性0名)

2. 取り組みのきっかけ

- 藤枝市は、静岡県のほぼ中央に位置し、北は南アルプスを望む赤石山系の森林地帯から、南は大井川に広がる「ほどよく、都会。ほどよく、田舎。」
- 藤枝市農業委員会では、生きがいや自家消費など、やる気があればゼロから農業を始められるように下限面積を限りなくゼロから認める「ふじえだゼロから農業エントリー制度」を創設し、遊休農地の解消や新規就農の促進のために積極的に取り組んでいる。
- そのような中で女性農業委員を中心に、活用しにくい耕作放棄地を花いっぱいにする活動を開始した。

3. 具体的な取り組みの内容

- 面積がまとまっていて使いやすい農地は担い手に集積し、狭小、不整形な農地は「ゼロから農業」に活用している。それでも活用しきれない農地のうち、道路等に面して多くの人の目に触れる耕作放棄地が「花いっぱい」になるように、女性農業委員が音頭を取って、地域の農家に声掛けをし、地域のみんなで、土づくりから種まき、苗づくり、定植、除草作業に汗を流した。
- 見事に咲いたヒマワリを見た地域住民からは感謝の言葉が多く寄せられた。
- 女性農業委員のこの活動に刺激を受け、取り組みを始めた地区もある。
- 活動にあたっては「藤枝市緑をすすめる会」と連携し、種子や肥料などを提供いただいた。

